



学校だより

きづ そだ 気付きから育つ

がっこうちょう いしかわ ひでこ
学校長 石川 秀子

にしがわ やえざくら まんかい す わかば つつ まれま した。がっこう まわ りも すつかり 緑 濃い 季節 になりました。日頃より本校の教育活動へのご理解、ご支援ありがとうございます。

春のひ差しをいっぱいに浴び、子どもたちの活動の場も広がりを見せてきています。2年生が、これから学校探検を行う1年生のために特別教室の表示を作って掲示してくれました。私も広い広い立野小学校の校舎内外を探検して回る毎日です。この表示はきっと1年生を助けてくれることでしょう。立野小学校で過ごしていると、子どもも教師も活動の楽しさや面白さをキャッチするアンテナをたくさん持っていることに気付かされます。

たとえば、足元に咲く小さな花に気付き、よく見ようと身を屈め撮影する子どもの姿に「近づいて自分の目で見たらもっとよく見えるよ。」の助言が次の驚きを生んでいます。燃焼後の空気中の成分変化を示すデジタル表示を見つめ、変化を実感するつぶやきを漏らす子どもがいます。給食を返す1年生の列をふと見ると、先頭に6年生がいます。これなら歩くスピードも返却するルートも、安心です。

子どもは驚いたり、うれしかったりして心が動くと、自然と声が出たり対象に近づいてのぞき込んだりします。表情も動きます。マスクなどでその生き生きとした表情が見えづらくなっていたり、思わず集まったり寄り添ったりする行動を「離れよう」と制限せざるを得ないことは残念ですが、心動かす子どもに気付き、子どもの驚きに共感する学びをつくる毎日を大切にしていきたいと思えます。

子どもたちが新しい学年の生活に慣れはじめ、活動も活発になってきたこの時期に「蔓延防止等重点措置」が適用になりました。様々な制限はある中ですが子どもたちの安全安心を第一に考え、学校でも感染防止にいつそう取り組んでいきます。同様に感染症に対して不安や偏見を抱かせないようにも指導していきたいと思えます。

ご家庭での毎朝の健康観察（検温等）と健康観察票の記入と提出、マスクの着用、三密を避けた生活の実施、こまめな手洗いやうがい等のご協力、いつもありがとうございます。これからもどうぞよろしく願いいたします。

子どもの読書週間（4月23日～5月12日）

読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにし、人生をより深く生きる力を身に付ける大切なものです。読み物だけではなく、新聞、雑誌などからも多くの情報や話題が引き出せます。

明日から大型連休が始まります。今年も、感染症予防対策が求められる期間と重なります。この期間にお子さんと一緒に読書を楽しんだり、活字に親しむきっかけを作ったりするのはいかがでしょうか。一つの過ごし方になるかもしれません。